ジュズネノキ		<i>Damnacanthus macrophyllus</i> Siebold ex Miq.		絶滅危惧I類	
				アカネ科	
選定理由	岐阜県では生育地、個体数共に極めて少な く存続の基盤が脆弱である。		写真(大塚英樹)		
形態の特徴	花冠は白色で簡	葉は長楕円形で対生する。 奇部は約9mmで花期は4-5 の液果で赤く熟す。			
生態的特徴	山地の林下に生	<b>上育している</b> 。			
分布状況	県南の極めて独	<b>挟い地域に見られる。</b>		分布図	
減少要因	生育地の光条件の悪化が要因と思われる。				
保全対策	生育地の森林の	D適度な管理が必要である。			
特記事項	県内のものは ネノキになる。	<b>ミ型から品種のナガバジュズ</b>			
参考文献	Ⅱ.p. 200. 平凡	89. 日本の野生植物. 木本. 社. 東京. 城川四郎他. 2001. 鑑. 5. 樹に咲く花. P. 328. 山			

文責:荻山恒弘